



高屋東っ子だより



E-mail : takayahigashi-sho@city.higashihiroshima.hiroshima.jp
HOME : http://www.city.higashihiroshima.lg.jp/school/takayahigashi_sho/

梅雨入りし、大雨や熱中症が心配な季節になっています。ようやく長い臨時休業が終わり、6月1日(月)から学校生活が再開されました。子どもたちは、本格的に各学年の学習に取り組み始め、学校での生活に少しずつ慣れてきた様子です。子ども達の豊かな学びは、保護者・地域の皆様のご支援のおかげであると感じています。今後とも、引き続き本校教育活動にご支援・ご協力をお願いします。

学校に、笑顔が戻ってきました！

新型コロナウイルス感染症対策のため、いわゆる新しい生活様式を学校生活に取り入れ再開しました。例えば、周りの人とは1～2mの間隔をとるよう呼びかけています。マスクを着け、手洗いをする等の基本的なことを徹底しています。もし、マスクを忘れた場合には、寄付していただいたマスクを着用させています。

毎朝、保護者の方に、子どもたちの体温や体調を確認していただき、健康観察カードに記入して提出していただいています。みんなで、自分を守ろう、友だちを守ろう(他者への思いやりを持つ)といった意識で生活をしています。

学校生活でのコロナ対策



音楽の授業の様子



消毒の道具
(廊下に置いてあります)



給食の様子
(距離をとり、黙って食べます)



ソーシャルディスタンス



児童玄関の様子
(密を防ぎます)



トイレ前のテープ
(並んで立ちます)

授業では、三密をできるだけ防ぐために例年とは形を変えて学習を進めています。例えば1年生の生活科の学習では、梅もぎを行う際に、従来たくさんの地域の方にご支援いただいていたのですが、今年は数人の方にお越しいただき、短時間で行いました。もいだ梅は家庭に持ち帰りました。各家庭で梅ジュースづくりや梅漬けにしてもらいます。また、5年生の総合的な学習の時間では、例年、森田さんの田んぼをお借りして米作りの学習を行っていましたが、今年はJA高屋支店の皆様にご協力いただき、学校内で、バケツを使っての米作り学習を行います。学習課題をはっきりと持ち、自ら進んで学習する主体的な学びになるよう進めていきます。



梅もぎの様子(高い位置の梅を棒で落としてくださいました。)



バケツ稲(JA高屋支店の方の指導を受けて行いました。)

草刈り応援隊来校

5月下旬に、PTAの方々がボランティアで草刈りを行ってくださいました。特にプール横の桜の木の下、梅の木の下や法面等を念入りに刈ってください、とてもきれいになりました。おかげで1年生の梅もぎの学習も無事に行うことができました。感謝申し上げます。

教育相談体制の充実(悩みの解決に向けて)

子どもたちの困りごとや悩み、また保護者の方の子育ての不安や家庭での悩みなどの相談ができます。専門的な立場からやさしく、温かいアドバイスをさせていただきます。相談は秘密厳守で行われます。ぜひ、気軽にご相談ください。相談をしたい場合には、学校(窓口:教頭)へお電話いただくと各先生方におつなぎします。

なお、状況によっては、予定の時間以外での相談もできます。

(岩崎 浩子先生)
主に毎月第1火曜日
9:10~12:10



(植田 素子先生)
主に毎月第1金曜日
10:30~12:00



(岡田 千賀子先生)
主に毎月第2・4水曜日
8:10~12:10

